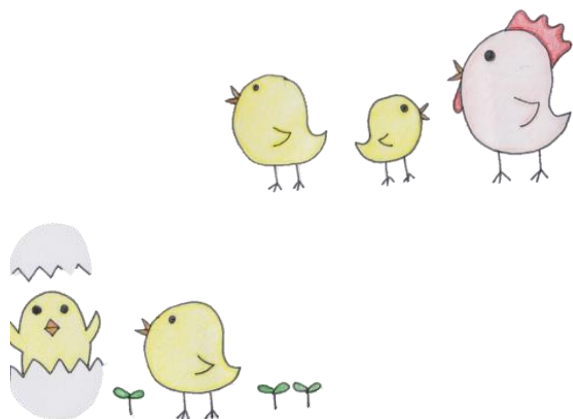


当院の院内助産とは

院内助産とは、産婦さんが主体となり、助産師が常に側に寄り添いお産を支援するシステムです。妊娠中から正常に経過している産婦さんの分娩には医師が立ち会わず助産師が立ち会います。また、総合病院の強みとして、異常時には速やかに産科医師・小児科医師と連携し安全なお産のための対応が受けられます。

お産の主役はお母さんと赤ちゃんです。妊娠中から助産師と一緒に健康管理を行い、自分らしい満足のお産を目指しましょう。



院内助産の基本理念

お母さんの「産む力」と「赤ちゃんが生まれてくる力」を存分に発揮できるように産婦さんの側に寄り添いながら、安心して安全なお産ができるようにスタッフ一同全力でサポートします



院内助産のご案内

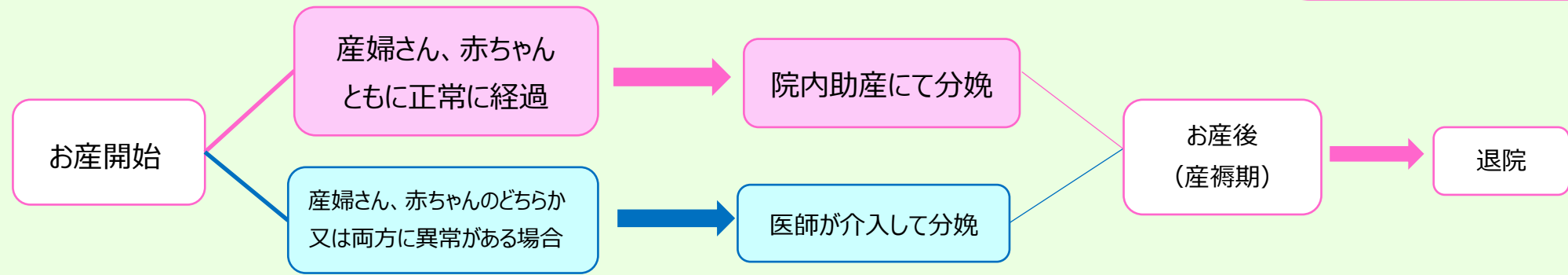
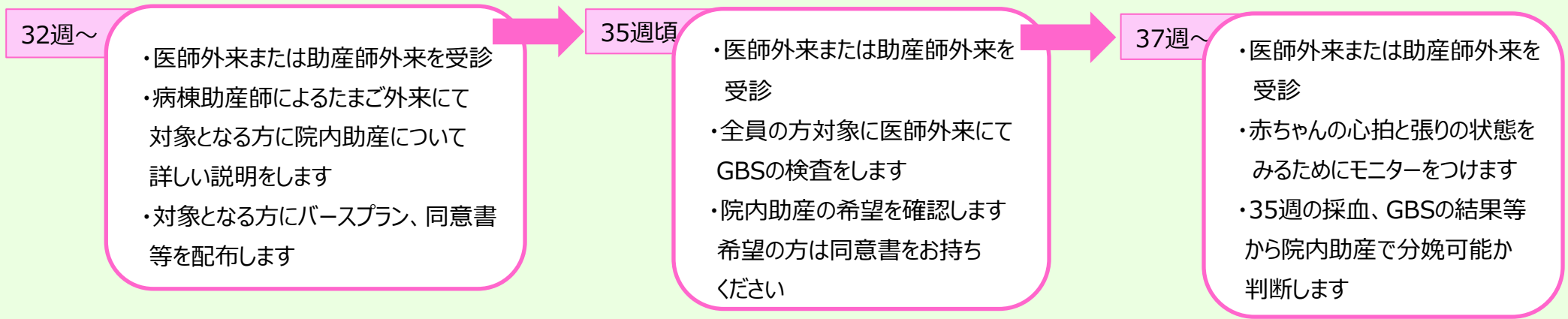


伊那中央病院

産婦人科病棟



院内助産の流れ



- ### 院内助産を利用頂ける
- *ご本人の希望がある方
 - *ご家族の同意がある方
 - *経産婦であり過去の妊娠、分娩経過が正常である方
 - *今回の妊娠経過が正常である方
 - *妊娠37週0日以降（予定日超過にて陣痛誘発となれば対象外）
 - *脳・心臓・腎臓・血液・内分泌・自己免疫・婦人科疾患・精神科などの病気がない方

- ### 院内助産を担当する助産師
- 院内の基準を満たした経験年数5年目以上の助産
- ### 院内助産が可能な時間
- 8時30分から17時15分の昼間の分娩



*詳しくはたまご外来時に病棟助産師が説明させていただきます。